

松任谷由実さんのコメント

10代の頃から、私はいつも金沢のことを想っていました。

その想いの中で、私は浅野川沿いの桜並木を歩いていたり、小雪舞うひがし茶屋街に佇んでいたりしました。

その後何度もこの街を訪れるうちに、金沢だけでなく、美しい棚田が続く能登の豊かさや、白山の神秘性など多様で多彩な石川県の奥深さに魅了されていくようになりました。

3月、東京から新幹線がやってきます。今まで以上に多くの人が石川県を訪れるのでしょう。私は訪れてくれたひとりひとりが、自分だけの「石川」を持ち帰ってほしいと思います。

そのお手伝いが観光ブランドプロデューサーとしてのお仕事のかなと考えています。

宝物を見つけられてしまうようで少し悔しいですが（笑）。

平成27年2月26日

松任谷由実